

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 引当金の計上基準

賞与引当金 ……職員に対する賞与の支給に備えるため支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。

(2) 消費税等の会計処理 消費税等の会計

処理は税込方式による。

2 会計方針の変更 勘定科目の追加。正味財産増減計算書の事業費に「教育研修費」を追加した。

3 特定資産の増減額及びその残高 特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
建物建築資金	円 33,049,074	円 8,304	円 0	円 33,057,378
合 計	33,049,074	8,304	0	33,057,378

4 特定資産の財源等の内訳 特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである

。

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
建物建築資金	円 33,057,378	円 (0)	円 33,057,378	円 (0)
合 計	33,057,378	(0)	(33,057,378)	(0)